

シチズングループの企業理念

市民に愛され 市民に貢献する

シチズンの掲げる企業理念「市民に愛され市民に貢献する」とは、

「市民に愛され親しまれるものづくり」を通じて

世界の人々の暮らしに広く貢献することです。

シチズングループは今年、持続可能な社会づくりへの貢献に向けた

「サステナブル経営」の体制を構築しました。

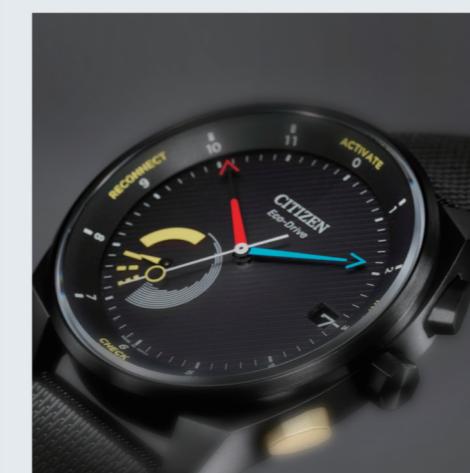
これからも社会の一員として、

私たちが提供する価値やその意義を確かめながら、歩み続けます。

CITIZEN GROUP CSR REPORT

contents 2020

- 01 企業理念・目次
- 02 本ダイジェスト版概要・編集方針
- 03 トップメッセージ
- 05 **特集**
 - 新たなIoTプラットフォームサービス「Riiiver」に対応した『Eco-Drive Riiiver』で、社会課題の解決に貢献
- 07 サステナブル経営の実践
- 08 シチズングループのマテリアリティ
- 09 サステナブル経営の推進体制
- 10 ステークホルダー・エンゲージメント
- 12 パフォーマンスハイライト
- 13 2019年度のマテリアリティへの取り組み
 - 13 コーポレート・ガバナンスの強化
 - 14 品質コンプライアンスの強化
 - 15 人権の尊重と労働慣行
 - 17 持続可能な調達の推進
 - 19 環境イノベーションの促進
- 21 CSRイニシアチブと社会からの主な評価
- 22 シチズングループの事業活動



表紙 『Eco-Drive Riiiver』
コンセプト

創造力と感性で、
腕時計の可能性は無限に広がる。
「時間」をもっと、クリエイティブな体験に。
『Eco-Drive Riiiver』は、
これまでの腕時計の常識を超えて、
私たちのライフスタイル
そのものをアップデートします。

本ダイジェスト版概要

シチズングループは、すべてのステークホルダーの皆さまにCSRの取り組みをご理解いただくことを目指し、CSRに関する活動状況をご報告します。本ダイジェスト版では「中期経営計画2021」で推進している、「サステナブルファクトリー」を通じて「サステナブルプロダクト」を創出し続ける「サステナブル経営」について、具体的にお示ししています。また、事業活動におけるステークホルダーとの関わりおよびマテリアリティに関する取り組み状況をご報告しています。なお、マテリアリティのうち「品質コンプライアンスの強化」、「環境イノベーションの推進」に関する委員会や取り組みの推進体制については当社ウェブサイトにお示ししています。

編集方針

「シチズングループのCSR WEBサイト」では、本ダイジェスト版の内容も含め、事例紹介や環境・社会面のデータを含めたより詳細なCSR活動の取り組みを開示しています。

報告対象期間：2019年度（2019年4月1日～2020年3月31日）

※一部、上記対象期間後の情報も含みます。

本ダイジェスト版発行時期：2020年7月

経済データ報告対象組織：国内17社、海外68社（計85社）

環境データ報告対象組織：国内14社、海外14社（計28社）

免責事項：本報告書には将来予測も記載しています。これらは記載した時点での入手できた情報にもとづいたものであり、実際の活動結果が予測と異なる可能性もあります。

参考としたガイドライン：「GRIサステナビリティ・レポート・スタンダード」「環境報告ガイドライン2018年版」

外部保証：開示データに対する外部保証は2020年度中の取得を予定しています。

冊子（ダイジェスト版）

マテリアリティへの取り組み状況を中心に、シチズングループのCSRを分かりやすくお伝えしています。



WEBサイト（詳細版）

WEBサイトでは、より詳細なCSR活動の取り組みを開示しています。

<http://www.citizen.co.jp/social/index.html>

高
↑
ステークホルダーの関心度

冊子

WEBサイト

→高
シチズングループとしての重要度